

| | |
|---------------------------------|------|
| 平成 31 年 2 月 15 日 | 資料 2 |
| 第 3 回 歯科口腔保健の推進に係るう蝕対策ワーキンググループ | |

市町村における歯科疾患予防事業等調査について

1. 目的

歯科口腔保健法に基づく基本的事項の中間評価において、各ライフステージにおける実態把握や、歯科疾患に係る健康格差の縮小に向けたエビデンスに基づく効果的・効率的なポピュレーションアプローチの推進、要介護者や障害者の歯科口腔保健に関する実態把握及び関係部局が連携した取組の推進等の必要性が示されているところ。

そこで、本調査は、全国的な歯科疾患予防対策の状況等を把握し今後の検討を行うための資料とすることを目的として実施する。

2. 実施時期

平成 31 年 3 月（予定）

3. 調査項目（案）

（1）歯科疾患予防対策

○乳幼児期の法定健診以外の歯科健診事業

実施の有無、実施体制、実施方法（集団方式、医療機関方式）、対象人数・実施人数、予算等

（※ 成人期の歯科健診の実施状況等については、別途に調査）

○歯科健康相談事業・普及啓発事業

実施の有無、実施体制、実施場所、対象者、対象人数、実施人数、予算等

○う蝕予防対策

・フッ化物洗口、フッ化物塗布

実施の有無、実施体制、実施方法（毎日法、週 1 回法）、実施場所（医療機関方式又はその他の方式）、対象施設数（学校等の場合）・人数、実施施設数（学校等の場合）・人数、予算等

・シーラント

実施の有無、実施体制、実施方法・場所（医療機関方式又はその他の方式）、対象施設数・人数、実施施設数・人数、予算等

○歯科口腔保健に関する研修事業

実施の有無、対象者、内容、予算等

（2）障害者に対する歯科口腔保健対策について

実態把握の有無、歯科健診の実施の有無及び実施方法、歯科保健指導の実施状況、普及啓発の実施状況、関係部署・関係機関間の連携状況等

（3）要介護者に対する歯科口腔保健対策について

実態把握の有無、歯科健診の実施の有無及び実施方法、歯科保健指導の実施状況、普及啓発の実施状況、関係部署・関係機関間の連携状況等